

記 入 例

保育士修学資金貸付申込書

記入日 西暦 年 ● 月 ● 日

横浜市社  
以下のと

注1) 様式の印刷について  
A4用紙に両面印刷してください。  
1面と2面が別々の用紙にならないようご  
注意ください。

【申込人】

養成施設名	横浜市社協保育専門学校	入学年月	西暦 年 ● 月
学科・課程名	保育士養成科 ( 1 学年在学中)	卒業年月 (見込み)	西暦 年 ● 月
フリガナ	ミナト ミライ	生年月日	中高年離職者
氏名	湊 未来	西暦 年 ● 月 ● 日 ( 18 歳)	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
現住所	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍(永住者) <input type="checkbox"/> 外国籍(定住者) 満了日: 西暦 年 ● 月 ● 日 <input type="checkbox"/> 外国籍(日本人の配偶者等) <input type="checkbox"/> 外国籍(永住者の配偶者等)		
	〒111-△△△△ 神奈川県横浜市中区〇〇町△-△		電話(自宅) なし
住民票住所	〒444-△△△△ 上記住所と異なる場合のみ記入 静岡県沼津市〇〇町△-△	携帯電話 090-1234-△△△△	

【親権者又は未成年後見人】 ※申込人が未成年者の場合は、記入が必要です。

フリガナ		申込人との関係	職 業
氏名			
現住所	〒		電話番号
フリガナ			職 業
氏名			
現住所	〒		電話番号

注2) 「親権者又は未成年後見人」欄について  
該当する方全員分の情報を記入してください。

【連帯保証人】 ※申込人が未成年者の場合は、法定代理人とします。

フリガナ	ミナト ヒロミチ	生年月日	申込人との関係
氏名	湊 大道	西暦 年 ● 月 ● 日 ( 46 歳)	父
現住所	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍(永住者に限る) 〒444-△△△△ 静岡県沼津市〇〇町△-△		電話(自宅) 055-234-△△△△
	住民票住所	〒 上記住所と異なる場合のみ記入	携帯電話 090-4567-△△△△
勤務先	(名称) 大岡〇〇株式会社 (所在地) 静岡県沼津市大岡〇〇△-△ (職種) 営業		

注3) 「連帯保証人」について  
申請者の親を連帯保証人に立てる場合は、収入の多い方が連帯保証人として望ましいです。

【家族の状況】 ※同居及び生計を一にする家族の状況

関係	氏名	年齢	住まいの状況	扶養の状況	備考
父	湊 大道	46	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	①扶養者	
母	花子	48	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	②被扶養者	パート勤務
兄	大介	24	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	③別生計	会社員
姉	美香	22	<input type="checkbox"/> 同居 <input checked="" type="checkbox"/> 別居	②被扶養者	他県に進学
本人	未来	18	<input type="checkbox"/> 同居 <input checked="" type="checkbox"/> 別居	②被扶養者	他県に進学
			<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居		
			<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居		

※『扶養の状況』欄：①扶養者、②被扶養者、③別生計 ③の場合、その理由を「備考」欄に記入

【保育士修学資金の借入希望】

	期 間	西 暦 年 4 月 ~ 西 暦 年 3 月 ( 24 か月 )	
借 入 希 望	① 修 学 資 金	月額 50,000円 × 24 か月 =	1,200,000 円
	② 入 学 準 備 金	任意	200,000 円 (初回のみ)
	③ 就 職 準 備 金	任意	200,000 円 (最終回のみ)
	総 額		1,600,000 円 (①+②+③)
希 望 就 職 先	第 一 希 望	認可保育所	
	第 二 希 望	乳児院	

注4)「高等教育の修学支援新制度」について  
 支援対象者のお申込みは、最終年次にかかる必要経費の積算表の提出が必要です。  
 上記書類は養成施設の担当者が作成しますので、相談の上、必要額を算出してください。

(注1) 『借入希望金額』欄は、千円単位で記入してください  
 (注2) 『希望就職先』欄は、施設の種別等を記入してください  
 (注3) ②③のみでの申込みはできませんので、ご注意ください

【他の借入・受給状況】

A. 高等教育の修学支援新制度	①授業料等減免： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 申請中	総額： _____ 円
・給付型奨学金	②給付型奨学金： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 申請中	総額： _____ 円
B. その他貸付金・給付金		
制度の名称：	貸与型奨学金（第二種奨学金） / 日本学生支援機構	
期 間：	西 暦 年 4 月 ~ 西 暦 年 3 月	
金 額：	総 額 800,000 円	
期 間：	_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月	
金 額：	総 額 _____ 円	